

# 回 覧

各 位

滑川町教育委員会教育長 馬場 敏男  
(公印省略)

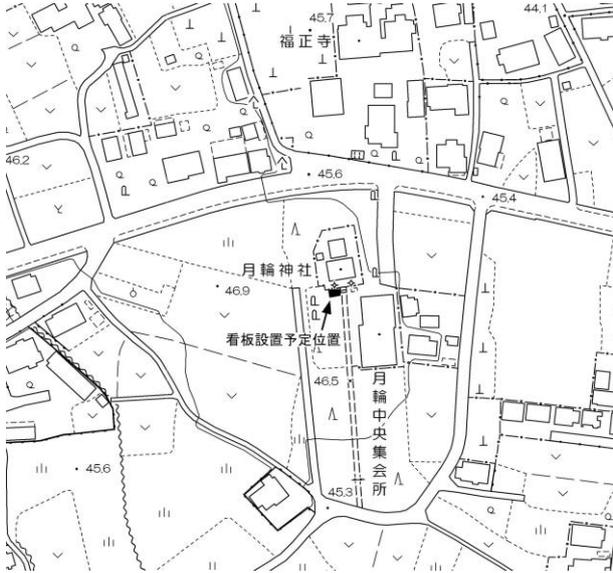
## 文化財看板新設工事の実施について（お知らせ）

日頃より町の文化財保護行政に対し、多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、町教育委員会では文化財解説看板の新設工事を下記のとおり実施いたします。看板については町指定文化財の解説看板となり、月輪神社で奉納される月輪獅子舞に関する内容となります。設置場所は、下記のとおり月輪神社敷地内を予定しております。御理解と御協力をお願い申し上げます。

### 記

1. 工 事 名 文化財看板新設工事
2. 施 工 業 者 マツモト看板店 現場責任者 松本正 ☎0493-62-6400
3. 工事の期間 令和5年2月14日（火）から令和5年3月27日（月）まで  
（上記の期間のうち、工事は1日位を予定しております。）
4. 工事の時間 8時30分から17時00分まで
5. 工事の場所 滑川町大字月輪地内（月輪神社敷地内）  
（詳細は裏面を参照してください。）
6. 看板の内容 町指定無形民俗文化財 月輪獅子舞に関するもの  
（詳細は裏面を参照してください。）



## 月輪神社敷地内看板設置箇所



滑川町教育委員会

令和五年・月

滑川町指定  
無形民俗文化財  
つきのわししまい  
**月輪獅子舞**

指定 平成二十六年七月一七日  
所在 滑川町月輪四一八一

月輪獅子舞は、月輪神社の七月の例祭と十月の秋祭り、五穀豊穡と子孫繁栄、悪魔除けなどを願って奉納されています。一人が一匹の獅子を演じる、風流系一人立ち三匹獅子舞と呼ばれるもので、月輪獅子舞は、嵐山町の鎌形八幡神社から伝習したものとされています。前庭、後庭の二部制で構成されており、獅子は雄獅子・前頭・雌獅子の三頭立てです。前庭は、悪魔祓いの舞で笛に合わせて舞います。後庭は、雌獅子隠しの舞で、雌獅子を雄獅子と前頭が奪い合い、三頭の獅子が活発に動き回り舞います。月輪獅子舞保存会には、小さな子どもからお年寄りまで老若男女が参加し、獅子や仲立を小学生などが演じるなど、保存会を中心に獅子舞は実施されています。

昭和三十八年に後継者不足の為、中断しましたが地元の熱意により、昭和五十七年に再開されました。月輪獅子舞の起源は定かではありませんが、太鼓の胴部に文政九年（一八二六）銘があるため、この頃には行われていたと思われます。

## 看板内容

※一部変更となる場合があります。ご了承ください。